雄　飛

向陽高校進路便り　第 59 号
平成 28 年 10 月 25 日(火)
～臥龍鳳雛～

２１期生センター試験まで
81

模試名：**第3 回ベネッセ・駿台マーク模試**

対象学年：**3 年（必修）**・過卒生　　※「沖縄県広域地震・津波避難訓練の日」

実施日：１１月５日（土）　　試験監督者・生徒　７：３０集合

教科	時間	備考
準備･説明	７：４０～７：５０	
国語（８０分）	７：５０～９：１０	必　須
数学①（６０分）	９：２５～１０：２５	必　須
数学②（６０分）	１０：４０～１１：４０	必　須
英語（８０分）	１１：５５～１３：１５	必　須
昼食１３：１５～１４：０５		
リスニング（３０分）	１４：０５～１４：３５	必　須
理科（６０分）	１４：５０～１５：５０	科目選択
地歴・公民（６０分）	１６：０５～１７：０５	科目選択
理科（６０分） 地歴・公民（６０分）	１７：２０～１８：２０	科目選択
自己採点	１８：２０～１９：００	終わり次第下校

完全下校１９：１５厳守！

●現役生は制服着用
●机上は筆記用具のみ
●携帯等のマナー遵守

※１・２年生の模試との兼ね合いでリスニングの試験時間が午後となります。

※受験カードは１週間前より配布します。各自志望大学等の記入をお願いします。
なお、**毎回記入ミスが多い**ので、説明書をよく読み、よく聞き、よく注意して書くように！

※今回の模試より全科目「全範囲からの出題」です。よりセンター試験に近い難易度です。

※「世界史Ａ・日本史Ａ・地理Ａ」も受験可能です。受験希望者は１１月４日までに直接「模試係り島袋」まで申し出てください。

模試係からのお願い：

1．事前に志望校をしっかり考えてください。
　国公立私大・短大と会わせて最大８校まで可　　※前期、後期、併願をしっかり考えて下さい。

2．毎回センター本番と思ってください。
　①体調管理（後日受験原則なし）　②時間配分　③鉛筆使用（黒鉛筆 HB、H、F）
　④記入ミスがないように常にチェック！

3．事前事後の過程を大切に！
　事前：過去問演習→　模試　→事後：誤答チェック・解答解説熟読

合格判定がより高精度！センター試験本番を意識して受験しよう！

【秋の学習戦略】入試を見すえた問題演習を実行し、得点力を徹底強化!

～蛍雪時代 10 月号より～進路資料室でも閲覧できます！

◆夏休み中まで（基礎力養成期）

理解：基本的な知識をまず理解する
↓
インプット：理解した知識を頭に刷り込む
↓
アウトプット：問題で記憶の定着を確認する

◆２学期～受験（応用力～実戦力養成期）

アウトプット：問題を解いて基本を応用する
↓
理解：解答後の復習で理解を深める
↓
インプット：知識や解法などの穴を埋める

秋の問題演習のポイントはここ!

正解・不正解にかかわらず、課題や知識を検証して補強する
：問題演習は〇×クイズではない。実力を上げるには一題一題を通して自分の穴を見極め、確実に埋めることだ。

間違った問題や不確実な問題は確実に自力で解けるまで反復
：解けない問題をモノにするには、自力で解けるまで繰り返すしかない。解説を理解しただけではモノにならない。

分野別・設問形式別の演習で入試問題の解法を習得する
：解法パターンの習得も秋の重要テーマ。直前期の前にセンターと志望校入試の解法は、ひと通り研究しておこう。

時間を計って問題を解答し、実戦に即した時間感覚を養う
：本番で限られた試験時間内に実力を出し切れるよう、問題を解くときは解答時間とその短縮も意識しよう。

得点力がつく問題演習の手順

STEP 1　一定時間で問題を解く
安易に解答・解説に頼らず、自力で答えを出す努力を惜しまない。使用問題のレベルは「実力＋α」を目安に。

STEP 2
不正解
問違いの原因分析→対策
なぜ間違ったか原因を分析して、課題を明確化する。そして、知識や解法などの弱点を 念入りに補強する。

正解
課題がないか検証→対策
正解で満足せず、不確かな知識やよりよい解き方を検証するなど、貪欲に課題を探る。念のための解き直しも。

STEP 3　時間を空けて解き直す
必要な知識や解法を適切に用いて、正しい解答プロセスで確実に正解を導けるようになるまで、何度でも解き直す。

STEP 4　類題で理解度・定着度を再検証
同じ設問主旨で、設定を変えた問題や視点が異なる問題を解き、きちんと対応することができるか確認する。

STEP 5　より高度な問題に挑戦
ここまでこなして「すべて万全！」と言える状態になったら問題のレベルを上げ、またSTEP1～4を行う。

★演習で意識するべき視点

- □ 自分に**不足している知識**や**理解不足**の内容はないか?
- □ 必要な知識や解法を**適切に応用**できているか?
- □ **設問の狙い**や**条件**を確実に押さえられているか?
- □ 着眼点～正解へと至る**解答作業の流れ**は適切か?
- □ センターや志望校入試の問いや**解法のパターン**は?
- □ どのような部分･状況で、**どういうミス**を犯すか?
- □ 解答時の**時間の使い方**にムダなところはないか?
- □ どうすれば**より多く得点**を稼げる答案になるか?